

もうっ少いで奥まで挿入っちやうよ?

委員長に誘惑されて

1

ナカまで 絶頂 マッサージ

MK



んん——!!

良かったら
手伝うよ

二人で
やった方が
早いだろ?

本当?
ありがとうー

いつも大変なの
分かってるから

いつも
見てて…

いつも
見てた?

ああ
いやあー!! 席隣だし
変な意味 つい自然に…
じゃなくて 的なの?
その…

だからさ
桜さんの事 そういうの
意識して
いるとか
つまり
その…

ふーん…



じゃあさー

折角だから
別の事手伝って
もらえない？



そうね：
たとえば



べ…
別の事って?!



体



私の…

体の事とか…

んん…

あはん

ああーん…
そこ…いい

肩もみか!!

そうだよね!
変な事想像
しちゃったよ

と言っても
この状況…

かなり
ヤバくないか?

声は回り…!

胸元見えそう…

ねえ
桐生くん

んん?!



なんだか
暑いねえー

!?



もつと…
どういふことは

じゃあ…
ゴックリ



ねえー
もつと下まで
やって？

エッ?!



ままま待て!!
何でいきなり?!

下着見えちゃって
ますけど?!



桜さん
何考えてんの?
天然?!

それとも…
わざと?!

こうかな？

はああん！！

やばい！！
調子に
乗り過ぎたか？！

いやらしい声ー！！

止めた
方が…？！

でも
抵抗はして
ないぞ？

でも
やっぱじ…

えっと…
桜さん

ん？

いや…違う！！



聞いて
どうする?!

この状況で
「やめようか?」
なんて聞いたら

おしまいだ!!

ここは
思い切って!!

ブラ
きつそうだけど
外した方が
いい?

うん:
お願い

千ッ

よっしゃー!!





おお

おお



続けるよ？

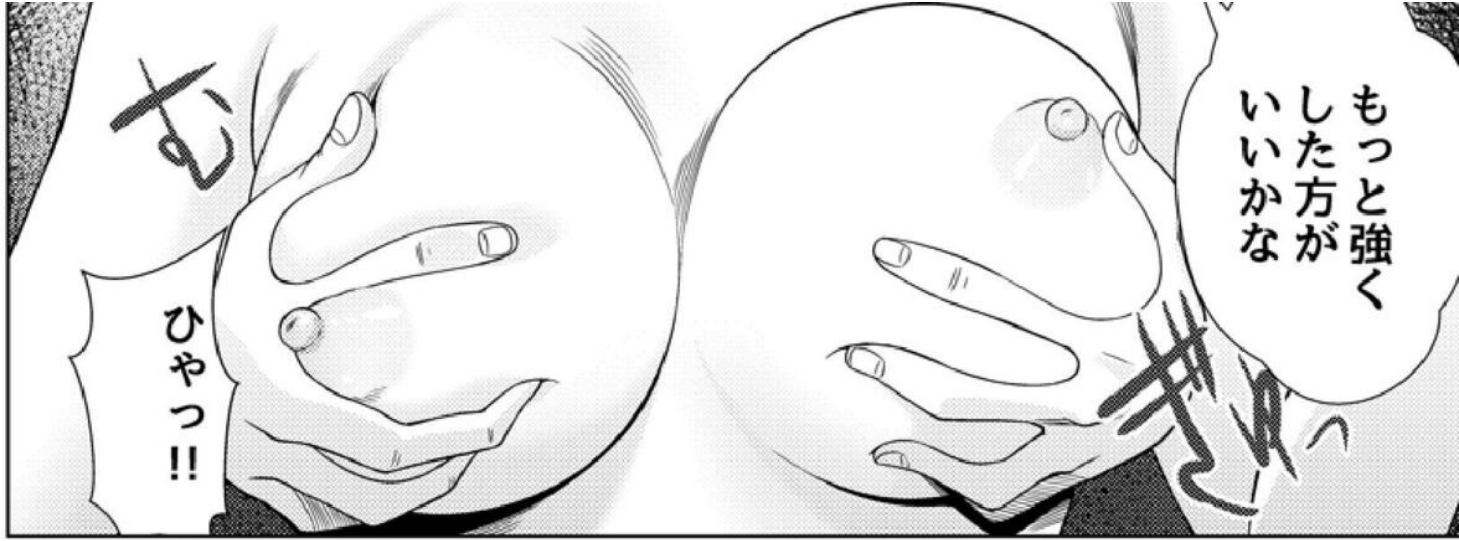
うん



デカっ!!

デカいのは
知ってたけど
これほど
だったとは!!





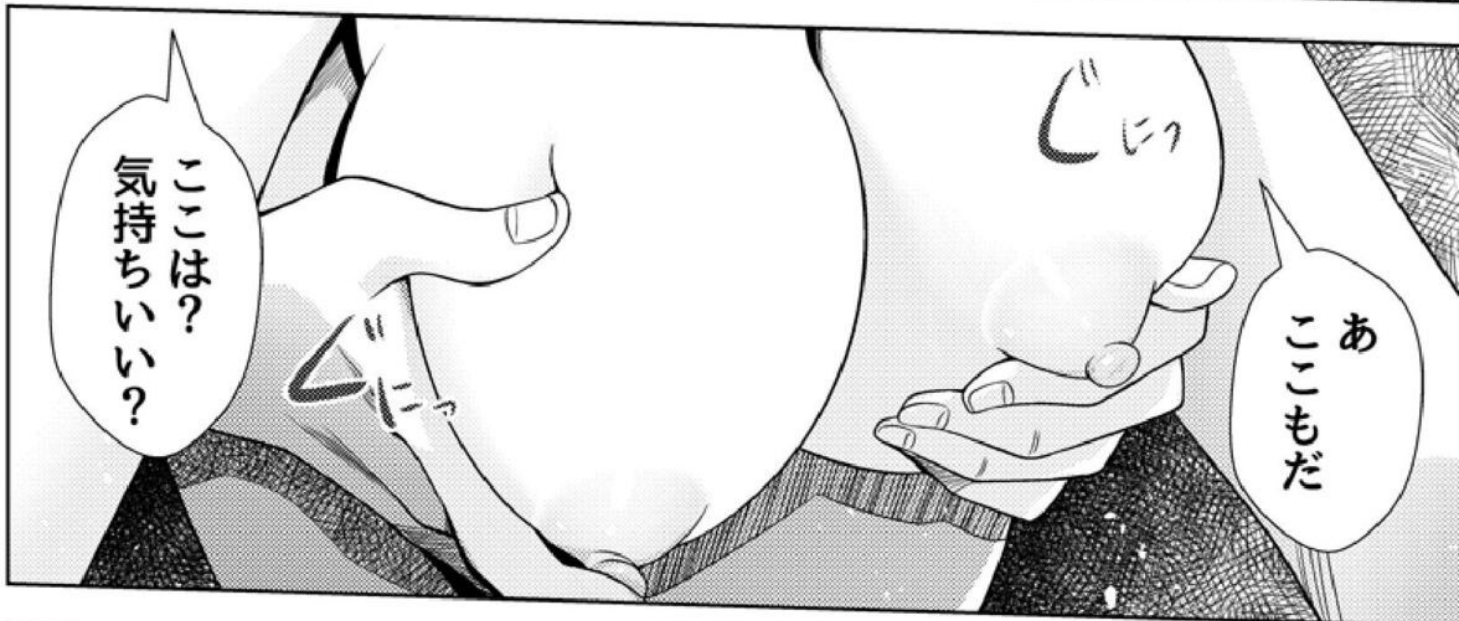
ひゃっ!!

もつと強く
した方が
いいかな



ちやんとほぐして
おかないとね

ここ凄く
硬くなってる



ここは?
気持ちいい?

あ
ここもだ



ああ...っ...!!

気持ち...
いい...



もう…
ダメ…っ!!

えっ
今の…
いった?!

大丈夫?
びっくりした

ごめんね
つい大声
出しちゃった



折角だし
もっと
下の方も
してあげるよ



じゃあ
桜さん



もう遅いし
誰も来ないよ
大丈夫
だって

でも
教室で
そこまで
するのは
ちよつと...



!!
しよ...



スカート
めくって
くれる？

さ
こつち
向いて



あ!!
ちよつと
まっ...

わん



こ
こ
ちよつと?



やっぱり
だめっ…



やっぱさ
イってち

やあー!!

うわ…
すっげ
濡れてる

ぷっ
ぷっ



そんなの
言っちや
だめ…
だから



ジュア

甘い香り…
色っぽい声…

ピク

はあ…

はあ…

はあ…

ネットリ
した感触

じゅわん



入れて
いい？



こんなの
もう我慢
できない

桜さん
俺もう…



うん
いいよ

はあ

来て...

ズズ

ズズ





キスしたら
さらに
締まって
きたよ

また
そんなこと

言ってる……!



次は
後ろから
ぐい

ほら
あっち
向いてね

あっち?

わっ!

窓際じゃん!



やだー
見られ
ちやうよ

大丈夫
大丈夫

大丈夫って……
そう言われても

こうした
方が

ジュッ



さっきより
めっちゃ
締まってるよ

やっぱり
興奮してる
じゃん



桐生くんが
激しく
するから…



そんな事…

こんなに
スケベ
なのに

いつも
大人ぶってて

みんな
優等生だと
思ってる

違っ…
私は別に…

普段とは
まるで違う
桜さんの姿
衝撃的で

興奮する
ものだった



桜さんをもっと感じたい

彼女をもっと知りたい

奥深くまで

知り尽くしたい。

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ

桜さん…
もう…

ジュブッ

イキそう!!

ジュブッ

ジュブッ

あ! 私も…

だめ…
いっちやう…

ジュブッ

ジュブッ

い…
い…
い…!!





あんまり
気持ち
良過ぎて

やりすぎ
ちやったよ

大丈夫？

全然平気

むしろ
すつきりした

次もまた
お手伝い
お願い
したいなー

桜さんはー

先までの姿が
まるで嘘の様に

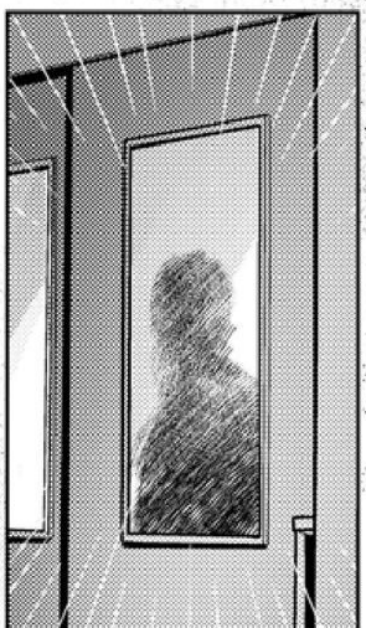
いつもの感じに
戻っていた

俺はそんな彼女に
どうしようもなく…

どうしたの？

いや
こちらこそ
よろしく…

お願い…
します





はあ?!

なにニヤニヤ
してんのよ
気持ち悪い



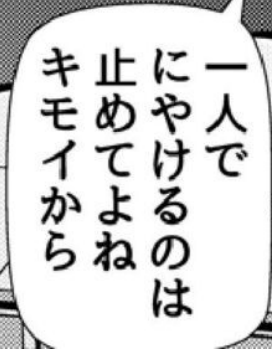
ニヤニヤ
してないし
いい事もねーよ



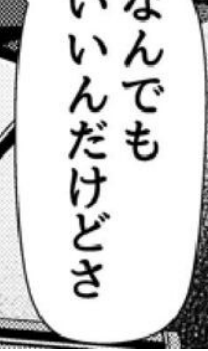
なに?
そんなにいい事
あったわけ?



うるせーよ
関係ねーだろ!



一人で
にやけるのは
止めてよね
キモイから



なんでも
いいんだけどさ



彼女でも
出来た？

いきなり
何を言う！！

図星か

違うって！！

別に
どうでも
いいけどさ

学校であんな事するの
まずいんじゃない？

え…?!



でいうか
何を知っている…?!

ごらっ
何を言っている?!

あんな事…?!



やばい!!



桜さんとのアレ

撮られてる?!



もしかして…

さつきから
やたらスマホ
弄ってるけど



え…



なによ
いきなり
黙り込んで…

ゴゴゴ



いたたっ…

ちよつと
いったい…



でも
今まで気付いて
なかったけど…



思わず勢いで!!

はっ…!!
やべーっ!!

美咲って結構
いいにおい
するんじゃない？

わりと
かわいいような
気もする

美咲のくせに!!

もう
いい加減に
して？

あーあ
ついに私まで
この変態に
やられるのかー

やだー
犯されるー
妊娠し
ちやうー(棒)



ふーん
さては
私まで
犯す気？

な...!!





なら
やってやろう
じゃねえか!!

ちよ
やめて…!!



ナメやがって!!



いや
本気だ

ね?
まさか
本気じゃ
ないよね?

…マジ?

わ
分かったから
冗談じゃ
済まないから
これ以上は



え…
マジ？
うそでしょ？

私マジで
このまま
やられるわけ？

挑発したのは
そっちだろ！

それは…
つい調子に
乗って…

ごめん
もうこの辺で
勘弁して？

無理だ

俺もう
このままじゃ
収まらない

カ
チ
ツ

ええー!!

あ…っ

あ

ん

美咲の胸を
触る時が来るとは

わ

ぐい

はうっ!!

…んん!!

照れてる顔…

こんな表情が
出来るやつ
だったけ

っ

これじゃ
本気で興奮
してくる
じゃないか!

もつと
派手に…

あっ…

んん…っ

行っちゃうか!

っっ…!

ちよ
ちよつと
そこまで
する気?!

今さら
なに
言ってるんだ

当然だろ？
やるんだから！

ジューッ

やつ…
ちよつ…
あつ!!

なんだ
もうこんな
気持ち良さそう
な音出して
るじゃないか

ジューッ

おっぱい
ちよつと
触っただけ
これか

ジューッ

めつちや
敏感だな
お前

どれだけ
遊んでんだよ

ジューッ

すっげ

違う！
違う!!

ああ？
もっと奥まで
欲しいって?!

しようが
ないな!

ひひ
ひゃっ!!

ひひひひ
ひひひひ

ひひひひ
ひひひひ

ひひひひ
ひひひひ

ひひひひ
ひひひひ

うわ…
マジかよ

これくらいで
いくとか
半端ねーな!

美咲…いつから
こんなスケベな
女になったんだよ

はあ
はあ

ひひひひ
ひひひひ



じゃ
今度は
俺の番な

お前
おっぱい
マジ
でかいからさ

え？
…あ

使わないと
勿体無い
じゃん

わっ!!

ド



ほら
パ○ズリ
してよ

え？
知らない？
わけないよね

そりや
知ってる…
けど

じゃ
してよ



おっぱい…

パ○ズリ？



そうそう
間に挟んで

上手いじゃん！
気持ちいいー



先っちょ
口で啜えて

もっと
寄せて

く
口で？



ち
違うって！！

美咲やっぱり
そうとう
やりまくっ
てるんだろ？



こう
するん
だよ



んん!!

うおー
すっげえ
いい

美咲の口の中
めっちゃ
気持ちいい



もっと
強く吸って

ああ…
気持ち良すぎ
やばっ…!!

うおー

アッ



いきそ…
っ!!

っつ…
やべっ…

シツツ
シツツ

ドブツツ

ドブツツ

!!

カッ



はあ…

はあ…

はあ…



サッ

びび

かか
かか

うへー
すごい
匂い

思ったより
キツイねこれ
まだ喉に
引つかかっている

の飲んだ
のかよ
流石だな
遊んでるヤツは
経験が違うよな

なに勝手な事
言ってるのよ

私その…
これが
初めて
なんだから

やりまくっ
てるとか
遊んでるとか

勝手な勘違い
しないでよね

エ…
ええっ?!

グキョ



ぶんす



え？待って
もしかして…
処女？！
お前が？！

そうよ！
悪い？！

だってお前
いつもチャライ
格好だし
どう見ても…

失礼ね！
それはそれ！
これはこれ！



なんか
悪いな…
そうとも
知らず
強引に…

…あ
でも



始めた事は
とことん
最後まで
やるよ？

やっぱり
強引じゃん！！

…あっ

経験なくても
こんなにも
敏感ってことは

ひとりです
ずいぶん
してたんだろ？

な…!!
まあ…そう
…だけど

予習も
バッチリだし

わわ
わかった
でもやっぱ
怖いし…
優しく…ね

絶対
ひとりの時より
気持ちいいって

じゃあ

行くよ

分かった

んん…

っん…!!



はうっ!!

すっげ!!
めっちゃ
キツキツ!!

はうっ!!



いたっ!
もうちよっと
ゆっくり...

ああ
ああ



動いて
みよっか

うん



大丈夫?
痛い?

ちよっと...
でもまだ平気



すぐにも
激しく
ぶつきたい

ジューッ

ジューッ

でも美咲にも
気持ち良
なって欲しい

ジューッ



もどかしさと
愛しさが
入り混じって

今は
どう？

まだ痛い
…けど



言葉にならない
感情になってる

なんだか…

変な
気持ち…
かも

じゃ
もつと強く!

ジュブツ
ジュブツ

ジュブツ

あつ!
ちよ!
だめ!!

こんなの…

ジュブツ

ジュブツ

いきなり
激しすぎ!

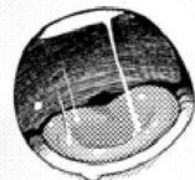
おかしく
なっちゃう

うっ…
気持ち良過ぎ

もう
イキそうだ

イクよ!

美咲
イクよ!





桜さんに
続いて
美咲とまで…

俺どう
なってるの
最近？

ひよつとして
これがモテ期？！



なあ美咲
さつき携帯で
見てたの…

あれ俺と
関係ある
もの？

バカ
誰が
教えるか！

弱み
握ってるから
気つけるってんの

え…なに？！
弱みって

どうなる？
これから…



もうっ少いで奥ままで
挿入っちやうよ?

委員長に誘惑されて

3

ナカまで 絶頂 マッサージ

MK



おはよう
桐生くん



あ 桜さん
おはよう

彼女は
桜綾乃



成績優秀で
素行もいい

誰もが認める
クラスの優等生だ



なかなか
踏み出せる
勇気がなかった

…けど

隣の席の彼女が
前から
気になっでは
いたけど

今彼女とは

んん!!

あんまり
声出すと
バレちゃうよ

毎日のように
身体の関係を
持つ仲と
なっている

ああっ…!!

ムム

ムム

ムム

んーんっっ!!

やべ…
そろそろ

イきぞ

ムム

う…
イク…!





少しでも
時間があれば



はあ...

はあ...

どんな
場所でも
構わずに
やってしまった

ねえ
ちよつと

流石に
ここは
見えすぎ
だよ

大丈夫
大丈夫

すぐ
終わらせれば
いいって

シューッ

シューッ

シューッ

驚いたことは

桜さんが
イメージとは
裏腹に

物凄く
積極的
だったこと

度重なる
行為でも
いやな顔は
全然見せず

むしろ俺よりも
楽しんでるような
様子にも見えた

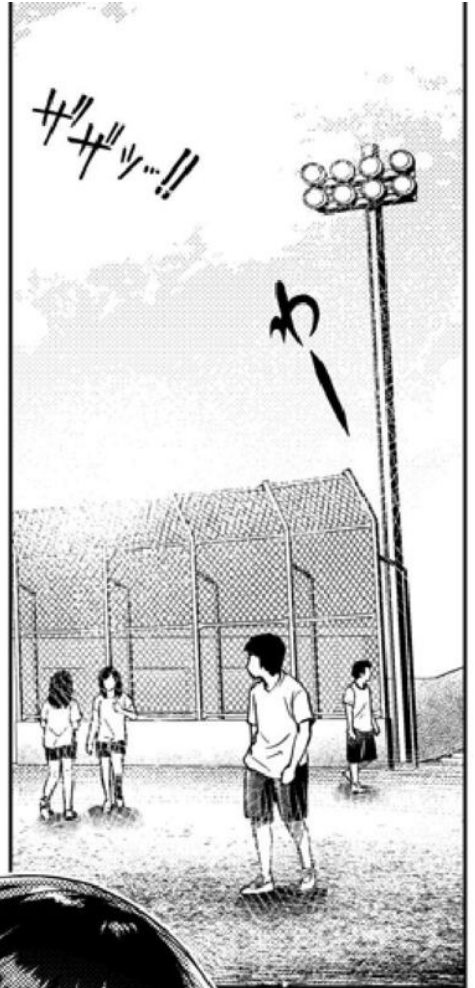
おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい







ふふ
そんな桜さんと
俺はすでに
やりたい放題

いや
それがよ



好き勝手
言うなおい

絶対
無理やろ

はあー
あんな子と
一度でも
いいから
やって
みたいよなー



うっせやろ!
なわけあるか

噂じゃ
実は誰でも
頼めばやらせて
くれるんだってよ

いや
マジだって
実際
やったって
やつも
居るってよ

え…
マジ…?!



それ:
詳しく
なんの話?



なあ

いや
おめーだけは
絶対無理
うるせ!

じゃ俺も
頼んで
みよっかなー

なんだよ達樹
お前も興味
あんのか？

え？知らない？
こいつ
桜さんの事
好きなんだぜ

ちげーよ！

マジかよ
お前！

ま
俺も最近
聞いた話なん
だけどさ

実はよ

……

……

本当に……

本当に
そんなもん
なのかよ……

つてことは
結局俺も
その中の一人……

最初から
それくらい
の相手だっ
たつてわ
けか……

思えばなぜか
めつちや
慣れてるよ
うな気
したよな……

いい気になつて
浮かれていたのは
自分だけか

バカみたいだ……

あれ？
桐生くん



まだ
残ってたんだね

一人なの？
誰か
待ち合わせ？

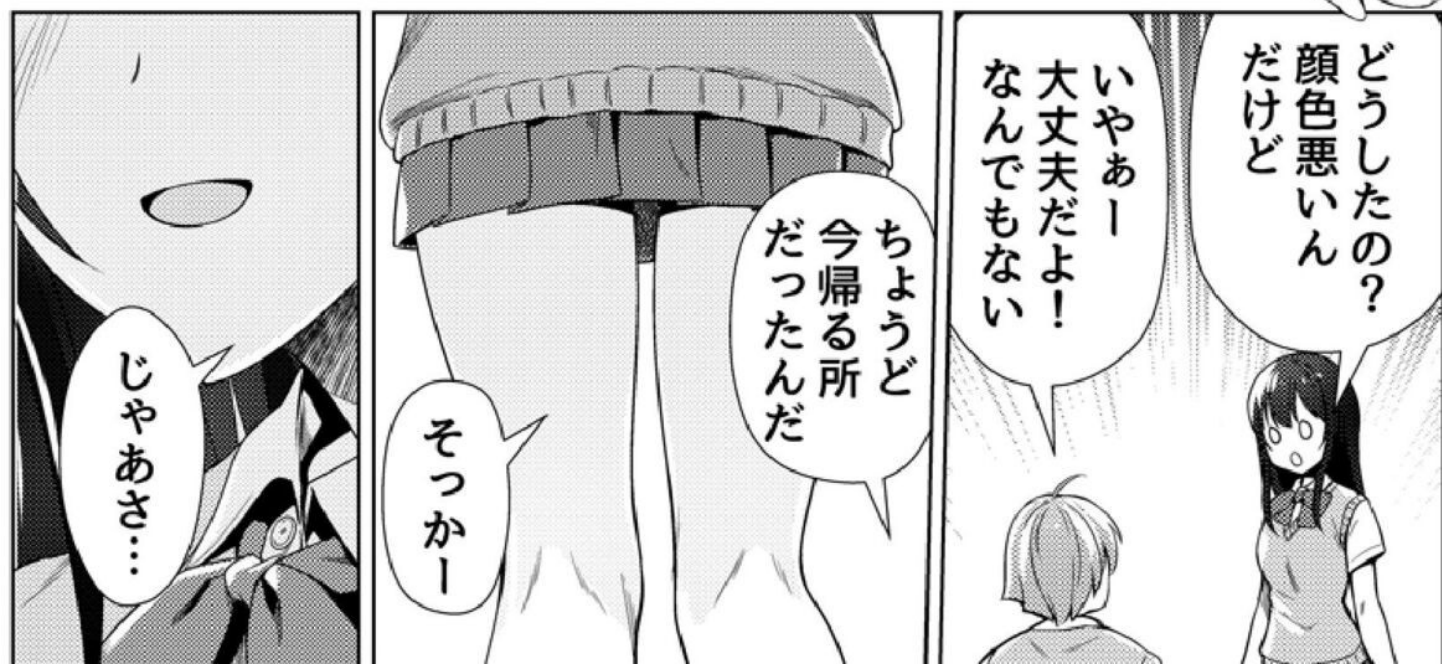
いや…

まずい…!!

っっ!!

今は自然に
言葉が出ない

普通に話し
するとか
とても
そういう
状態じゃない



どうしたの？
顔色悪いん
だけど

いやあー
大丈夫だよ！
なんでもない

ちょうど
今帰る所
だったんだ

そっかー

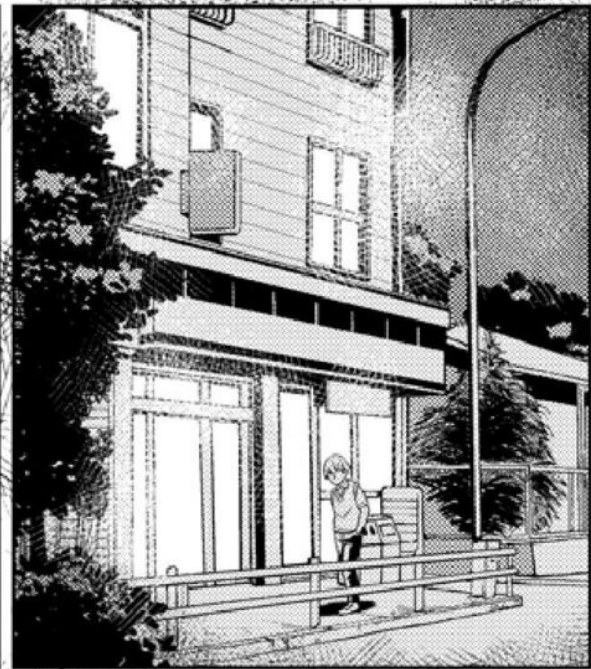
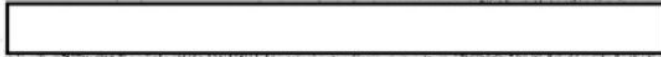
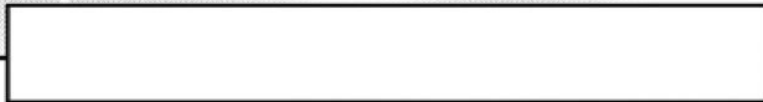
じゃあさ…





今日は
そういうの
じゃなくて

本当に二人で
どっか行きた
かったなあ…



くっそ…
やっちゃまった

あまりにも
不自然
すぎだろ



それに
考えてみれば



ただの噂話
じゃないか

事実という
根拠は何もない

悪質な噂など
あるものだ

なのになぜ…

俺はこんなに
動揺しているんだ

数日後

桐生くん
最近変だよ？

昨日も
私の相手
全然してくれ
なかったじゃん

それは…

何か
あったの？

何もないよ！
何でもない！

違うよ！

もう
私には
飽きたの
かな

そう…
じゃあ
あれかな

そんな
じゃない！
むしろ…

むしろ…

きっと色々
あったんだよね

そう
だよな？

まあ
そうだよな

え？
ちよ…
待ってよ

私がいっぱい
サービス
しちやおっと

スツ

桐生くん

最近元気ない
みたいからさ



ふーん
そんな気分
じゃない？



今そんな
気分じゃ…



じゃ
ここは
なんで
こんなに
元気なの？



こんな時でも
着実に身体は
反応してしまう

憎いが…
仕方がない！

ぐっ…!!

たった数日
してなかつた
だけなのに

この
気持ち
良さ…!!

いつでも
出して
いいよ

このまま

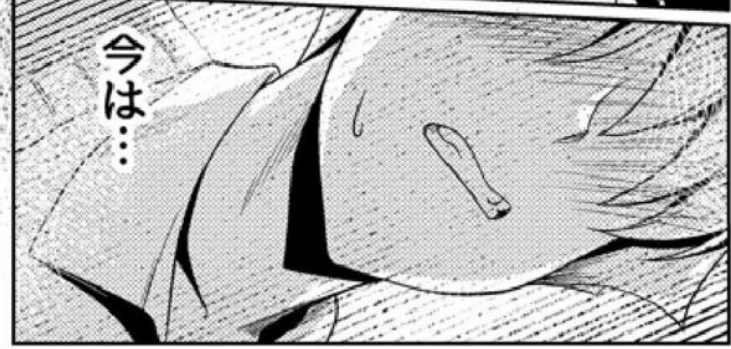
今にも
果てて
しまいそうだ

でも
このまま
終わらせたくない

うっ…
いいよ
もう

ちゃんと
中に入りたい

あ
あ





全てを
ぶつけない

それだけだ



あーっ

彼女の言葉
一つ一つで

いいよ
もっと
激しくしても

色々
溜まってたん
だよ

あーっ

さらさら
興奮してしまっ



全部
ぶっ放して
やるよ!

じゃ
遠慮なく



2日間一発も
出さずに
溜めてたんだ



最後の
一滴まで
全部出して
やるからね!





中に？

それとも
口に？

どっちに
して欲しい？



わかんない…

どっちも
全部…

何度でも
行くよ

じゃあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ…

はあ

はあ

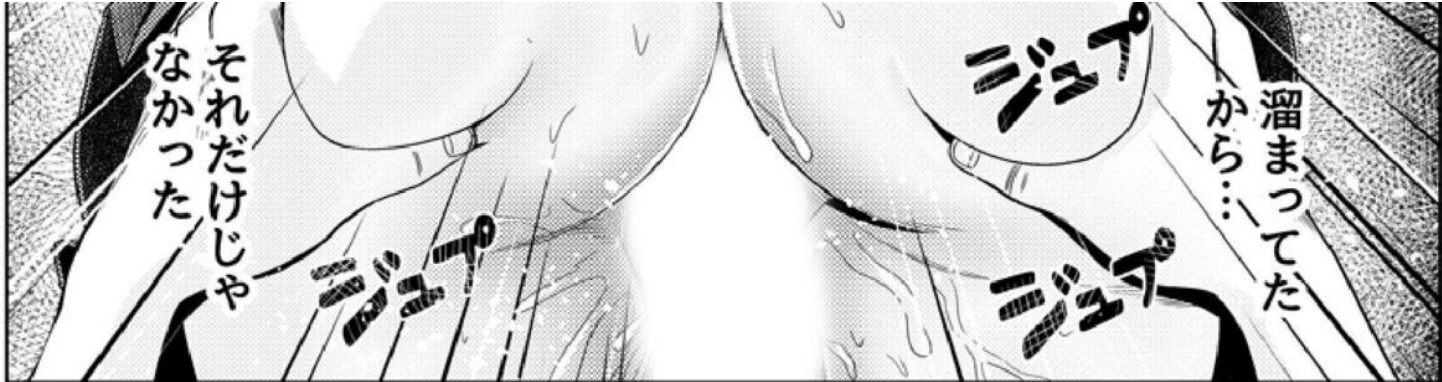
え…
すごっ…

まだ
全然
収まらない

んんー!!

また
行くよ?

まだまだ
足りないんだ



溜まっていたから...

それだけじゃなかった



もやもやした気分

もどかしい気持ち

それらを全部

彼女に吐き出すかのように



何度も何度も果てた

もやもや



はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

実は…

あのさ
桜さん

ん？

ジュン

ジュン

ジュン





右えんすた BEAST

もう少しで奥まで
挿入っちゃうよ？

委員長に誘惑されてナカまで
絶頂マッサージ

作：MK